

令和8年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒星病

令和8年5月21日

鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒星病巡回調査結果（5月19、20、21日調査）¹⁾

地区	発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
	本年	平年 ²⁾	本年	平年 ²⁾
鳥取市久末	1.0	0.1	2.0	0.4
鳥取市佐治町1	0	0	0	0
鳥取市佐治町2	0	0	0	0
鳥取市青谷町	0	0.1	3.3	0.6
八頭町山路	0	0.1	0.7	0.1
湯梨浜町野方	0	- ³⁾	0.3	- ³⁾
倉吉市悴谷	0	0	0	0
倉吉市関金町	0	- ³⁾	0	- ³⁾
北栄町由良宿 (園試)	0	0	0	0
琴浦町西宮	0	0	0.7	0
大山町陣構	0	0.8	8.7	2.6
米子市淀江町	0	0	0	0
南部町朝金	0	0.1	0.3	0.1
平均	0.1	0.1	1.2	0.3

¹⁾ 調査対象はすべて赤ナシであり、1圃場当たり300果、30果叢の全葉を調査した。

²⁾ 調査地点により調査年数が異なるため、平成28～令和7の期間のうち3年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

³⁾ 調査年数が3年未満のため平年値は未記載。

<概要>

平均発病葉率は0.1%（平年：0.1%）と平年並、平均発病果率は1.2%（平年：0.3%）と平年に比べてやや高かった。

<対策>

多発園では、発病部位の切除処分を実施した上でスコア顆粒水和剤とベルコートフロアブルの混用液、保護殺菌剤（ベルコートフロアブル、オキシラン水和剤、チウラムフロアブル（チオノックフロアブル又はトレノックスフロアブル）、有機銅フロアブル（キノンドー又はドキリン））等を散布する。